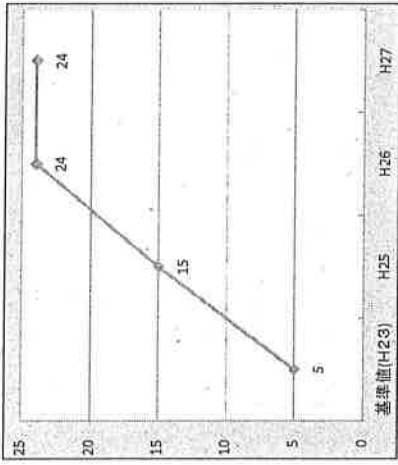


番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
52	とくしまの教育力の活用	学校の応援団づくり 学校サポーターズクラブ設置市町村数 	<p>地域による学校支援をさらに促進するため、本県ならではの取組として学校サポーターズクラブ認証制度を推進し、活動の主体となる地域の各種住民団体の連合体の成立をめざし、「地域ぐるみの学校支援事業（学校支援地域本部）」の展開と併せ、地域ぐるみの学校支援体制づくりを推進する。</p> <p>「小学校区又は中学校区」の婦人会、青年団、自治会、老人クラブ、ボランティアグループ等の地域団体を連合体として、地域で学校支援に取り組む組織である「学校サポーターズクラブ」として、平成27年度は新たに12クラブを認証し、認証証とフラッグを授与した。このことにより、累計で24市町村74クラブとなった。</p> <p>(単位：市町村)</p> <table border="1"> <tr> <td>基準値(H23)</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>15</td> <td>24</td> <td>24</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </table> <p>(成果) 全市町村74のクラブを認証した。学校地域支援本部と併せて、地域による学校支援活動の広がりをみせた。</p> <p>(課題) 学校・家庭・地域が連携して学校支援活動を行うことが、地域の教育方向上につながることにについて、市町村及び学校の理解を深め、認証クラブ数のさらなる拡充を図る必要がある。</p> <p>認証クラブにおいて、これまで団体・グループが培ってきたノウハウを活かした地域の学校に対する学校支援活動の充実及び多様化・継続化を図るため、効果的な学校支援活動の方法等について情報提供などの支援を行う。また、実施市町村の推進にあたっては、施策を同じくする「地域ぐるみの学校支援事業（学校支援地域本部事業）」と併せて展開するとともに、「放課後子供教室推進事業」と連携する中で、家庭及び地域の教育力の定着・向上を目指す。</p>	基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	5	15	24	24			100.0%	24	24
基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
5	15	24	24			100.0%	24	24													
53	とくしまの教育力の活用	開かれた学校づくり 「県立学校地域開放プラン」の展開 担当課 生涯学習課 施策・成果指標	<p>事業目的</p> <p>県立学校において、学校の特色を活かした地域貢献活動の取組を促進する。</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <p>学校が主体となって地域に開放する行事イベント等、すべての県立学校において実施した。 ・公開授業などの学校開放事業（人権、教育関係講演会、地域防災行事、清掃奉仕活動等）</p> <p>(単位：一)</p> <table border="1"> <tr> <td>基準値(H24)</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>展開</td> <td>展開</td> <td>全校展開</td> <td>取組内容の充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>取組内容の充実</td> <td>取組内容の充実</td> </tr> </table> <p>(成果) 学校が実施する地域開放、地域貢献活動により、県民の教育に対する理解を深め、学校教育の振興への気運醸成に貢献できた。</p> <p>(課題) 地域交流から地域貢献への発展を促進させる必要がある。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>学校における地域開放、地域貢献活動を発展させ、地域と学校のつながりを一層深める。また、「とくしま教育の日」シンボルマークの活用など、積極的な広報に努める。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	展開	展開	全校展開	取組内容の充実				取組内容の充実	取組内容の充実
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
展開	展開	全校展開	取組内容の充実				取組内容の充実	取組内容の充実													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																																
54	とくしまの教育力の活用	<p>開かれた学校づくり 学校評価(学校関係者評価)結果を広く公表している 学校の割合</p> <table border="1"> <caption>とくしまの教育力の活用 (学校評価結果公表率)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>75</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>92.5</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>99.8</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	H23	75	100	H25	92.5	100	H26	99.8	100	<p>事業目的 各学校における学校評価の目的は、各学校が組織的・継続的な改善を図り、学校評価結果を公表することにより説明責任を果たすとともに、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めることである。</p> <p>このことから、公立の幼稚園、小・中・高及び特別支援学校における学校評価結果について、学校便りや学校のホームページへの掲載等の方法により、保護者や地域住民等に対して広く内容が周知され、学校の現状と課題について共通理解を深めて相互の連携を促し、地域とともにある学校づくりに資する。</p> <p>3年に1度実施される文部科学省による調査として平成26年度間における学校評価の実施状況を調査した。調査結果は、県のホームページに掲載するとともに、全国調査との比較検討及び県内調査について市町村教育委員会及び各学校に通知し、学校評価の充実改善の取組を促した。</p> <p>平成27年度間における学校評価の実施状況については、平成28年度に調査する予定である。</p> <table border="1"> <caption>とくしまの教育力の活用 (学校評価実施率)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>75</td> <td>92.5</td> <td>99.8</td> <td>H28.12月以降</td> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 公立学校における学校評価結果の公表に関して、広く公表した学校は学校関係者評価では平成25年度間が92.5%平成26年度間が99.8%であった。なお、平成27年度間における状況については、平成28年度に調査予定である。</p> <p>(課題) 県立学校に関しては、全ての学校で学校評価の結果を広く公表していることから、他の公立学校とともにこれまでの取組を継続・充実することが望まれる。</p> <p>学校評価に関する調査結果(平成27年度間調査)を踏まえ、学校便り等での直接説明や、地域の公共施設での掲示版の活用等の具体例を参考に、学校評価結果を「広く」公表することの充実に向けて、各市町村教育委員会等に指導・助言を行う。</p> <p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>本事業は、保護者や地域住民が、一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、より良い教育の実現を目指すため、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくり(学校運営協議会制度)を推進するものである。</p> <p>東みよし町全ての小中学校、伊座利小学校、由岐中学校伊座利分校及び貞光中学校(新規校)がモデル校として事業に取り組んだ。また、年度末には貞光小学校、兵喰小学校及び宗喰中学校が平成28年度の本事業のモデル校として計画された。</p> <table border="1"> <caption>とくしまの教育力の活用 (モデル校数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>13</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>91.7%</td> <td>24</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) モデル校では、保護者・地域住民と学校との信頼関係が深まり、風通しの良い学校運営が図られている。本事業での成果を経て、新たに貞光中学校がコミュニティ・スクールの指定された。</p> <p>(課題) 地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりをより一層推進するためには、モデル事業の継続した取組とともに、新たにモデル校として、また指定校として取り組んでいく市町村教育委員会の理解が必要である。</p> <p>取組の成果等を広報する場(あわ教育発表会)を設定し、より一層普及・推進を進めるとともに、各市町村教育委員会の理解を促す説明を行う。</p>	年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	基準値	75	92.5	99.8	H28.12月以降		100	100	100	年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	基準値	13	21	21	22	24	91.7%	24	30
年度	実績値	目標値																																																	
H23	75	100																																																	
H25	92.5	100																																																	
H26	99.8	100																																																	
年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																											
基準値	75	92.5	99.8	H28.12月以降		100	100	100																																											
年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																											
基準値	13	21	21	22	24	91.7%	24	30																																											
55	とくしまの教育力の活用	<p>開かれた学校づくり コミュニティ・スクールのモデル校数(累計)</p> <table border="1"> <caption>とくしまの教育力の活用 (モデル校数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>13</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>13</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24	H25	H26	H27	基準値	13	21	21	24	実績値	13	21	21	22	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>本事業は、保護者や地域住民が、一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、より良い教育の実現を目指すため、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくり(学校運営協議会制度)を推進するものである。</p> <p>東みよし町全ての小中学校、伊座利小学校、由岐中学校伊座利分校及び貞光中学校(新規校)がモデル校として事業に取り組んだ。また、年度末には貞光小学校、兵喰小学校及び宗喰中学校が平成28年度の本事業のモデル校として計画された。</p> <table border="1"> <caption>とくしまの教育力の活用 (モデル校数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>13</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>91.7%</td> <td>24</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) モデル校では、保護者・地域住民と学校との信頼関係が深まり、風通しの良い学校運営が図られている。本事業での成果を経て、新たに貞光中学校がコミュニティ・スクールの指定された。</p> <p>(課題) 地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりをより一層推進するためには、モデル事業の継続した取組とともに、新たにモデル校として、また指定校として取り組んでいく市町村教育委員会の理解が必要である。</p> <p>取組の成果等を広報する場(あわ教育発表会)を設定し、より一層普及・推進を進めるとともに、各市町村教育委員会の理解を促す説明を行う。</p>	年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	基準値	13	21	21	22	24	91.7%	24	30															
年度	H24	H25	H26	H27																																															
基準値	13	21	21	24																																															
実績値	13	21	21	22																																															
年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																											
基準値	13	21	21	22	24	91.7%	24	30																																											

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																				
58	幼児期の成長を支える取組の推進	<p>幼児教育の充実 幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との連携への取組状況</p> <p>担当課 学校教育課</p> <p>施策・成果指標</p>	<p>事業目的 本事業は、幼稚園と保育所、認定こども園、小学校との連携・接続を強化し、発達や学びの連続性を踏まえた教育活動の連続性を踏まえた幼児教育の充実に取り組む。</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <p>「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」に基づき、小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながる観点からの幼児教育の充実、小学校との連携・接続の推進、幼稚園・保育所・認定こども園等の連携の推進に取り組んだ。幼稚園教諭等に対する各種研修において、発達や学びの連続性を踏まえた指導の在り方や小学校との連携・接続の具体的な取組方法について指導を行うとともに、幼小中連携推進事業「学びのかけ橋」プロジェクト指定地域に対する指導・助言と研究成果の普及を行った。</p> <p>幼稚園、保育所、認定こども園と小学校との連携・接続の状況について調査し、その実態把握に努めるとともに、各市町村に対して情報提供した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>基準値</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </table> <p>(単位：一)</p> <p>(成果) 発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の必要性についての理解は進み、幼稚園・保育所・認定こども園において、幼児教育の充実に向けた取組が進められている。幼児・児童の交流活動も進められ、幼児・児童の成長や互いの教育活動についての共通理解が図られるとともに、円滑な接続が図られている。</p> <p>評価 (課題) 幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を目指した取組の更なる充実が必要である。幼小連携型認定こども園や保育所と小学校との連携の充実を図っていく必要がある。</p> <p>今後の取組方針 研修や施設訪問を通して、小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながる観点からの教育・保育の充実と小学校教育との円滑な接続の在り方について指導・助言を行う。</p> <p>県内の市町村に対して幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との連携・接続に関する調査を実施し、その実施状況や課題等を各市町村に情報提供するとともに、指定事業の研究成果を普及する。</p> <p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>本事業は、幼稚園において教育課程に係る教育時間の終了後等に、地域の実態や保護者の要請に応じて、希望者を対象に行う預かり保育の充実を図ることを目的としている。保育記録等の活用を通して一人一人の幼児の状態を把握し、幼児自身が心身の安定を保ち、無理なく過ごせるように、個に応じた保育内容や環境への工夫・改善等の質的向上を図ることを推進する。</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <p>「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」に基づき、幼児の心身の負担に配慮し、家庭生活との連続性を図った預かり保育の充実を推進した。</p> <p>学校訪問において預かり保育の実施状況を把握し、幼稚園教育要領に基づいた指導・助言を行うとともに、各種研修において、幼児一人一人の生活リズムを考慮した柔軟な保育と指導計画の作成等について指導した。</p> <p>幼稚園設置市町に対して預かり保育に関する実態調査を行い、現状把握するとともに、幼稚園設置市町への情報提供を行った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>基準値</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </table> <p>(単位：一)</p> <p>(成果) 保育記録等の活用によって、教職員間で一人一人の幼児の状態についての共通理解が図られ、個に応じた保育内容や環境が整えられるよう各園で努めている。</p> <p>評価 (課題) 人員確保や指導体制の整備及び施設の整備が必要である。</p> <p>今後の取組方針 実態調査による実施状況の把握と訪問指導を継続する。「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」に基づいた預かり保育の充実を推進する。</p> <p>担当課 学校教育課</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	-	推進	推進	推進				推進	推進	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	-	推進	推進	推進				推進	推進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																															
-	推進	推進	推進				推進	推進																															
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																															
-	推進	推進	推進				推進	推進																															
59	幼児期の成長を支える取組の推進	<p>担当課 学校教育課</p> <p>施策・成果指標</p>	<p>事業目的 預かり保育の充実 保育記録等の活用による指導計画・保育内容の評価・改善</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <p>「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」に基づき、幼児の心身の負担に配慮し、家庭生活との連続性を図った預かり保育の充実を推進した。</p> <p>学校訪問において預かり保育の実施状況を把握し、幼稚園教育要領に基づいた指導・助言を行うとともに、各種研修において、幼児一人一人の生活リズムを考慮した柔軟な保育と指導計画の作成等について指導した。</p> <p>幼稚園設置市町に対して預かり保育に関する実態調査を行い、現状把握するとともに、幼稚園設置市町への情報提供を行った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>基準値</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </table> <p>(単位：一)</p> <p>(成果) 保育記録等の活用によって、教職員間で一人一人の幼児の状態についての共通理解が図られ、個に応じた保育内容や環境が整えられるよう各園で努めている。</p> <p>評価 (課題) 人員確保や指導体制の整備及び施設の整備が必要である。</p> <p>今後の取組方針 実態調査による実施状況の把握と訪問指導を継続する。「徳島県幼児教育振興アクションプランⅡ」に基づいた預かり保育の充実を推進する。</p> <p>担当課 学校教育課</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	-	推進	推進	推進				推進	推進																		
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																															
-	推進	推進	推進				推進	推進																															

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
60	社会教育における人権教育の充実	<p>生涯学習の視点に立った人権教育の充実 人権の視点に立ったサークル活動や交流の回数</p> <p>生涯学習の視点に立った人権教育の充実 人権の視点に立ったサークル活動や交流の回数</p> <p>基準値(H24) H25 H26 H27</p> <p>5 7 7 7</p> <p>15 10 0</p>	<p>事業目的 人権の視点に立った活動をしている大学生のサークル等が、交流・活動するなかで青年層の人権意識の高揚を図るとともに、「あったかハートつながり隊・ひろがり隊」を組織し、各学校（園）等に派遣、活動することによって人権教育の推進に資する。</p> <p>取組状況 (H27年度分)</p> <table border="1"> <tr> <td>基準値(H24)</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>70.0%</td> <td>10</td> <td>15</td> </tr> </table> <p>(単位：回)</p> <p>評価 (成果) 人権の視点で活動しているサークルを、主に幼児・児童の人権交流活動に派遣し、人権教育のより一層の充実を図るとともに、大学生の人権研修についても実施し、人権意識の高揚を図った。</p> <p>(課題) 要請数は多くあったが、日程が合わなかったり、大学の授業等と重なったりして、十分に活動できなかつたサークルがあった。</p> <p>今後の取組方針 これまでの経験を最大限に生かして、大学サークルの相互交流と子どもたちとの交流の充実にもつとめていく。また、市町村教育委員会、各学校（園）に対し、それぞれの既存の行事等にこの事業の活用を促していきたい。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	5	7	7	7			70.0%	10	15
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
5	7	7	7			70.0%	10	15													
61	社会教育における人権教育の充実	<p>生涯学習の視点に立った人権教育の充実 生涯にわたる人権に関する学習機会の充実</p> <p>担当課 人権教育課</p> <p>施策・成果指標</p>	<p>事業目的 同和問題をはじめ様々な人権問題の解決と識字学級相互の交流及び学校や社会教育団体等との交流活動を積極的に推進するとともに、社会啓発活動の促進を図ることを目的とする。</p> <p>取組状況 (H27年度分)</p> <table border="1"> <tr> <td>基準値</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>達成率(H27)</td> <td>目標値(H27)</td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </table> <p>(単位：一)</p> <p>評価 (成果) 文字の習得に加えて、生活や文化を豊かにする取組や学校や識字学級間、学校、社会教育団体等との交流が行われた。識字学級生作品展示では、一年間の活動の成果を作品として表現し、各識字学級同士の交流と県民への啓発につながる展示会となった。</p> <p>(課題) 児童生徒等との交流を図り、識字学級に対する理解を深めるとともに、教職員、高齢者や外国人の方など、識字学級の参加者は共学者として、相互に学び合うという姿勢を大切にしているため、今後も活動に対する理解をもった参加者を増やしていくことが重要となる。</p> <p>今後とも生涯にわたる学習機会への充実を行うとともに、同和問題をはじめ様々な人権問題の解決に向けての理解を深めるために、学校や社会教育団体等との交流を積極的に実施し、活動の更なる充実を図っていく。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	-	推進	推進	推進	推進			推進	推進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
-	推進	推進	推進	推進			推進	推進													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																				
62	地域の教育に貢献する人材の育成	人権教育推進者の養成 社会教育における人権教育推進者の養成数 	事業目的 徳島県人権教育推進方針に基づき、社会教育における人権教育の推進を図るため指導者の育成、確保等を総合的、体系的に図る指導者研修会を実施する。 取組状況 (H27年度分) (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>54</td> <td></td> <td></td> <td>108.0%</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	48	54	55	54			108.0%	50	50	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針 徳島県人権教育推進方針に基づき、社会教育における人権教育の推進を図るため指導者の育成、確保等を総合的、体系的に図る指導者研修会を実施する。 社会教育における人権教育を推進するため、市町村から推薦のあった推進担当者55名を対象として2日間の継続研修を実施した。「徳島県人権教育推進方針」に基づき人権教育や人権の視点でのまちづくりの講演、市町村における取組についての情報交換を行うとともに、体験的参加型による研修を行い、人権教育推進者の養成と資質向上を図った。 (成果) 6月に「社会教育における人権教育指導者研修会」を2回開催し、外部有識者の意見を頂き、各市町村の諸事業推進に役立つことができた。また、体験的参加型による研修を実施し、人権教育推進者の養成と資質向上を図った。 (課題) 研修会参加者の経験年数にばらつきがあり、研修内容の工夫改善が必要である。また、各市町村の諸事業にどのように反映したかを把握するために、情報を更に共有できる研修会を実施していく。 今後の取組方針 毎年約50名の推進者が参加しているが、研修の成果を広めることができるよう、参加者の出席についても引き続き働きかけるとともに、個人人権課題についての研修や体験的参加型研修の内容を充実し、社会教育における人権教育推進者の資質の向上と計画的な推進者の確保につなげる。																		
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																
48	54	55	54			108.0%	50	50																																
63	地域の教育に貢献する人材の育成	担当課 生涯学習課 施策・成果指標 スキルを社会に還元する機会の充実 学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト認定数及び活動の充実	事業目的 スキルを社会に還元する機会の充実 学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト認定数及び活動の充実 取組状況 (H27年度分) (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>41</td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	14	41	スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実				スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針 学校・家庭・地域連携支援スペシャリストを、学校・家庭・地域とをつなぐ役割を担うキーパーソンとして養成した「学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト」を、小学校区に派遣する。 養成した「学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト」を、学校・家庭・地域とをつなぐ役割を担うキーパーソンとして、牟岐町や、鳴門市における防災訓練等、8箇所、延べ27名を派遣した。 取組状況 (H27年度分) (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>41</td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> <td>スペシャリストの活動の充実</td> </tr> </tbody> </table> (成果) 地域の防災、減災をテーマとして、地域住民および児童・生徒とともに「避難所設営」「非常食調理」「防災紙芝居」などの実践的な研修活動を支援することで、世代間交流を図ることができた。 (課題) 県内防災生涯学習の拠点小学校への派遣において、地域の特性に合わせたスペシャリストを選定し派遣することが重要である。 今後の取組方針 平成28年度の「学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト」サポート事業において、スペシャリスト派遣の相談窓口として、スペシャリストの活動を支援する。	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	14	41	スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実				スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																
14	41	スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実				スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実																																
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																
14	41	スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実				スペシャリストの活動の充実	スペシャリストの活動の充実																																

基本方針4 夢と希望に向かって学び続ける教育の実現

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																										
64	多様なニーズに対応した学習機会の提供	<p>学習支援体制の充実 マナビイセンターの利用者数</p> <table border="1"> <caption>学習支援体制の充実 マナビイセンターの利用者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H23</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H29 (目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値(H23)</td> <td>46,877</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td></td> <td>48,069</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td></td> <td>49,997</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50,819</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(H27)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>101.6%</td> </tr> <tr> <td>目標値(H29)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>52,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H23	H25	H26	H27	H29 (目標)	基準値(H23)	46,877					H25		48,069				H26			49,997			H27				50,819		達成率(H27)					101.6%	目標値(H29)					52,000	<p>事業目的 マナビイセンターは、本県の生涯学習の拠点として、生涯学習推進の場を提供するとともに、各種研修や講座の開催により、県民のライフステージに応じた多様な学習機会の場を提供する。</p> <p>取組状況 (H27年度分) マナビイセンター内の「図書コーナー」や「視聴覚ライブラリー」等の6つのコーナーの機能を十分に生かせるよう運営に努めるとともに、書籍の配置換えや模様替えを適宜行い、来所者の増加を目指した。また、来所に繋がる情報発信も定期的に行った。</p> <p>評価 (成果) 購入した図書や視聴覚教材の周知や各月のおすすめ図書・おすすめビデオ・DVDを広報し貸出数の増加に努めるとともに、県民のニーズに合わせた主催講座の新規開講等によるまなびいルームの利用者増加など、一定の成果を上げることができた。 (課題) 限られた予算の中で、新規の図書や視聴覚教材を県民のニーズに合わせて購入することが必要である。また、毎年新しい講座を開講し、受講生の視野を広げることが必要である。</p> <p>今後の取組方針 図書コーナーや視聴覚ライブラリー、交流コーナーなど、マナビイセンターの持つ機能を十分に生かした運営に努めるとともに、来所に繋がる情報発信に加え、マスコミ等を活用しマナビイセンターを周知させることで、来所者の増加に繋げていく。</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>文化の森総合公園文化施設において、文化や芸術に直接触れ合う機会の充実を図り、多くの県民に足を運んでいただく新鮮で魅力ある事業を実施する。</p>
年度	H23	H25	H26	H27	H29 (目標)																																									
基準値(H23)	46,877																																													
H25		48,069																																												
H26			49,997																																											
H27				50,819																																										
達成率(H27)					101.6%																																									
目標値(H29)					52,000																																									
65	学びの環境の充実	<p>担当課 総合教育センター 施策・成果指標</p> <p>文化の森総合公園文化施設の充実 文化の森総合公園各文化施設入館者総計(累計)</p> <table border="1"> <caption>文化の森総合公園各文化施設入館者総計(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H23</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H29 (目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値(H23)</td> <td>1,702</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td></td> <td>1,839</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td></td> <td>1,909</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,989</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(H27)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100.6%</td> </tr> <tr> <td>目標値(H29)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,114</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H23	H25	H26	H27	H29 (目標)	基準値(H23)	1,702					H25		1,839				H26			1,909			H27				1,989		達成率(H27)					100.6%	目標値(H29)					2,114	<p>事業目的 文化の森総合公園文化施設において、文化や芸術に直接触れ合う機会の充実を図り、多くの県民に足を運んでいただく新鮮で魅力ある事業を実施する。</p> <p>取組状況 (H27年度分) 平成27年度は、文化の森開館25周年記念事業として、大型企画展を開催したほか、文化の森各館において様々な企画展や県内外の多くの方々から親しまれるイベント等を実施した。 ・博物館 企画展 2回 特別陳列 1回 ・近代美術館 特別展 2回 企画展 1回 ・鳥居龍藏記念博物館 企画展 1回 ・季節イベントとして、「文化の森 こどもの日フェスティバル」、「文化の森サマーフェスティバル」、「文化の森大秋祭り!!」、「文化の森ウィンターフェスティバル」を開催</p> <p>評価 (成果) 魅力的な企画展やイベントを実施し、多くの来館者を集めることができた。特に「美の饗宴」(4/29～6/21)では、3万人以上の来館者を集めるとともに、秋の「フィギュア展」や「阿波木偶箱まわし」などヒトガタをテーマにした企画展では、新たな文化鑑賞の機会を提供するなど、来館者の好評を得た。 (課題) 学術的、専門的活動に基づき資料の収集、展示を引き続き実施するとともに、更に多くの県民に来館してもらうための新たな創意工夫に努める必要がある。</p> <p>今後の取組方針 効果的な資料の収集に努めるとともに、季節イベント等で体験型の催しを増やす等、県民目線に立った企画の実施に取り組む。また、民間や他の博物館・美術館等と連携することにより、スケールの大きな企画展の開催や、民間のノウハウを活かした魅力的なイベントの開催を実施する。</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>文化の森総合公園文化施設において、文化や芸術に直接触れ合う機会の充実を図り、多くの県民に足を運んでいただく新鮮で魅力ある事業を実施する。</p>
年度	H23	H25	H26	H27	H29 (目標)																																									
基準値(H23)	1,702																																													
H25		1,839																																												
H26			1,909																																											
H27				1,989																																										
達成率(H27)					100.6%																																									
目標値(H29)					2,114																																									

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
66	学びの環境の充実	<p>ライフステージ等に応じた学習環境の充実</p> <p>ライフステージ等に応じた講座や催し物の提供</p>	<p>市町村教育委員会が公民館等で実施する講座の状況を調査し、受講者のニーズの分析結果等を県教育関係機関及び市町村教育委員会にフィードバックすることにより、社会教育・生涯学習事業及び講座の充実を図る。</p> <p>市町村教育委員会を対象に「市町村社会教育実態調査」を行った。対象者、内容、取組事例などについて、公民館等で実施する社会教育・生涯学習事業・講座開設の状況を把握することができた。</p> <p>調査結果については、冊子及びPDFデータを市町村教育委員会及び県内教育関係機関に配布したほか、県ホームページで提供し、社会教育・生涯学習の推進に寄与した。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>年代別のニーズの調査・研究</td> <td>年代別のニーズの調査・研究</td> <td>ライフステージに応じた学習機会の充実</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ライフステージに応じた学習機会の充実</td> <td>ライフステージに応じた学習機会の充実</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>(成果) 地域の社会教育・生涯学習の状況とニーズを把握し、結果をフィードバックすることができた。</p> <p>(課題) 地域により学習のニーズは大きく異なっており、満足度の高い学習機会の提供をすることが求められている。</p> <p>引き続き、市町村に対する「市町村社会教育実態調査」を行う。調査結果は市町村教育委員会及び社会教育委員会への冊子の配布に加え、広くホームページで公開し、社会教育・生涯学習事業の活用を図る。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	年代別のニーズの調査・研究	年代別のニーズの調査・研究	ライフステージに応じた学習機会の充実				ライフステージに応じた学習機会の充実	ライフステージに応じた学習機会の充実
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	年代別のニーズの調査・研究	年代別のニーズの調査・研究	ライフステージに応じた学習機会の充実				ライフステージに応じた学習機会の充実	ライフステージに応じた学習機会の充実													
67	郷土とくしまから学ぶ機会の充実	<p>郷土とくしまに気づき学ぶ機会の充実</p> <p>博物館、近代美術館、文書館、鳥居龍蔵記念博物館の学校への講師派遣回数</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>学芸員等専門職員が学校で出前授業を行うことにより、子どもたちの郷土に対する理解を深める。</p> <p>学校からの依頼に応じて、講師を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館 47回 ・文書館 4回 ・近代美術館 49回 ・鳥居龍蔵記念博物館 1回 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>基準値(H23)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>53</td> <td>107</td> <td>116</td> <td>101</td> <td></td> <td></td> <td>144.3%</td> <td>70回以上</td> <td>70回以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：回)</p> <p>(成果) 子どもたちが郷土の自然や歴史・文化に対して理解を深めることができた。平成26年度は、美術館になじみの少ない世代に向けて積極的に働きかけることを目的に、美術館の学芸員等が特に多くの保育所等の出前授業を実施したため、平成27年度は、対前年比の派遣回数は減少するものの、目標値は達成している。</p> <p>(課題) 博物館、近代美術館、文書館、鳥居龍蔵記念博物館の保有する資料を活用し、学校等での郷土の学習を推進することが求められている。</p> <p>文化の森各館の所蔵する資料の貸出や学芸員等の講師派遣をより一層進め、学ぶ機会の充実を図る。</p>	基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	53	107	116	101			144.3%	70回以上	70回以上
基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
53	107	116	101			144.3%	70回以上	70回以上													

担当課 文化の森振興本部

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																							
68	郷土とくしまから学ぶ機会の充実	伝統文化の継承と活用 保存団体による継承・活用事業の開催への支援 担当課 教育文化課	<p>保存団体の活動を支援するなどして、県民が伝統文化に触れ、体験する機会を充実させ、本県が誇る伝統文化の継承と活用を図る。</p> <p>教育文化課に事務局を置く徳島県地域伝統文化総合活性化委員会が、次世代を対象に「阿波人形じょうり伝承教室」を開催するとともに、伝統文化の公開を促進するため、吉野川市において「あわ民俗芸能フォーラム」を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(単位：一)</th> </tr> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 「阿波人形じょうり伝承教室」の継続実施により、伝統文化の次世代の担い手を育成することができた。また、吉野川市での「あわ民俗芸能フォーラム」開催により、県西部において伝統文化の公開を促進することができた。</p> <p>(課題) 「阿波人形じょうり伝承教室」については、修了後の活動の効果的な支援が課題である。また、より一層伝統文化の公開を促進する手法の確立が求められている。</p> <p>国の「文化遺産を活かした地域活性化事業」「伝統文化親子教室事業」等を活用し、伝統文化の継承・活用事業を継続する。特に「阿波人形浄瑠璃」や「藍染め」の次世代継承者による公開活用事業を推進し、より一層育成の充実を図る。</p>	(単位：一)					基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	推進	推進	推進	推進	推進		推進	推進
(単位：一)																										
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																		
—	推進	推進	推進	推進	推進		推進	推進																		
69	郷土とくしまから学ぶ機会の充実	伝統文化の継承と活用 ふるさと人材バンクの登録人数 担当課 教育文化課	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>県内の文化財や伝統文化に関する授業ができる方々に「ふるさと文化人材バンク」に登録してもらい、計画的に登録人数の増加に努めるとともに、学校においてふるさと徳島の文化に触れる機会を増やすことで、ふるさとを愛し、将来徳島の魅力について県内外で発信できる次世代の創造をめざす。</p> <p>学校に「ふるさと人材バンク」の活用を周知するとともに、1年を通じて「ふるさと人材バンク」への追加登録に努めた。また、年度末に既登録者に対する登録継続の確認を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60</td> <td>72</td> <td>69</td> <td>72</td> <td></td> <td></td> <td>101.4%</td> <td>71</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 「ふるさと文化人材バンク」の登録者数の拡大に努め、学校への人材派遣事業でのバンク活用を薦めた結果、多くの方が学校での出前授業で活躍することができた。</p> <p>(課題) 各学校の文化芸術活動が活性化されるよう多様な人材を確保し、周知に努める必要がある。</p> <p>「ふるさと文化人材バンク」が学校現場でより一層活用されるよう、県内人材等と学校のニーズを把握しながら、新規の人材開拓に努める。</p>	(単位：人)					基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	60	72	69	72			101.4%	71	75
(単位：人)																										
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																		
60	72	69	72			101.4%	71	75																		

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																				
70	文化遺産を活用した学びの場づくり	文化財の保存と活用 史跡等指定・選定数(追加指定を含む) 	事業目的 国指定文化財を保全し、活用する取組を推進するなかで、地域の活性化を図る。 取組状況(H27年度分) 1 藍住町の「勝瑞城館跡」、阿南市の「かも道」が追加指定された。 2 鳴門市が「鳴門坂野古墳群」の国史跡指定に向けた意見具申を行った。また、小松島市が「恩山寺道」「立江寺道」、神山町が「焼山寺道」「一宮道」をそれぞれ「阿波遍路道」として国史跡追加指定に向けた意見具申を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">(単位:件)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>16</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td>達成率(H27) 106.3%</td> </tr> </tbody> </table> 評価 (成果) 藍住町・阿南市と連携し追加指定に向け取り組んだ結果、2件の追加指定が実現した。 今後の取組方針 (課題) 順次、指定・選定を進める上で、市町村が行う地権者との指定・選定範囲の確定の調整等を支援する必要がある。 指定に向け準備が整った史跡等に関しては、文化庁及び関係市町村と調整を図りながら、順次、指定・選定を進めていく。	(単位:件)						基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	13	14	15	17	16	18						達成率(H27) 106.3%												
(単位:件)																																							
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29																																		
13	14	15	17	16	18																																		
					達成率(H27) 106.3%																																		
71	文化遺産を活用した学びの場づくり	文化財の保存と活用 国・県指定文化財件数 	事業目的 国指定・県指定等の文化財を保全し、活用する取組を推進するなかで、地域の活性化を図る。 取組状況(H27年度分) 1 県立埋蔵文化財総合センター所蔵の「徳島県観音寺・敷地遺跡出土品」が重要文化財(考古資料)に、上坂町の「戸田家住宅」が重要文化財(建造物)、三好市の「大歩危」が国名勝に指定された。また、阿波市で「野神の大センドン」の国天然記念物追加指定、その他国史跡2件の追加指定が実現した。 2 県指定については、市町村と連携し、新指定への取組を進めた。その結果、阿南市の海正八幡神社の祭礼について、無形民俗文化財に指定することが文化財保護審議会から答申された。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">(単位:件)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>94</td> <td>95</td> <td>95</td> <td>97</td> <td>96</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>333</td> <td>335</td> <td>335</td> <td>333</td> <td>336</td> <td>338</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td>達成率(H27) 101.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td>99.1%</td> </tr> </tbody> </table> 評価 (成果) 国指定は目標に到達し、国指定・県指定とも、適切に文化財を保存することができた。 今後の取組方針 (課題) 国指定等については、調査が終了したものの、地権者との指定・選定範囲の確定の調整等が進まないことにより、指定・選定に至っていないものがある。県指定については、保持者死亡のため無形文化財2件を解除した。貴重な文化財を後世に伝え、活用していくため、文化庁・市町村等と連携し、新指定を進めていく。県指定については、文化財保護審議会の審議を進め、指定を進めていく。	(単位:件)						基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	94	95	95	97	96	97	333	335	335	333	336	338						達成率(H27) 101.0%						99.1%
(単位:件)																																							
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29																																		
94	95	95	97	96	97																																		
333	335	335	333	336	338																																		
					達成率(H27) 101.0%																																		
					99.1%																																		

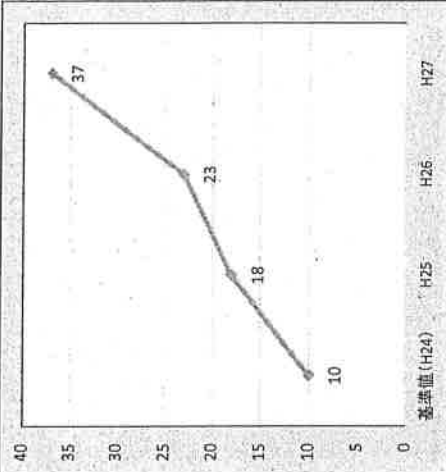
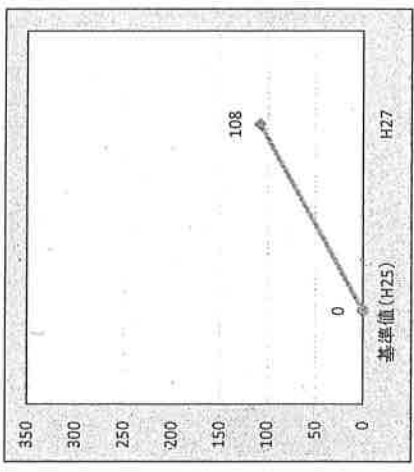
番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
72	文化遺産を活用した学びの場づくり	文化財の保存と活用 文化財防災対策の実施	<p>南海トラフの巨大地震等の災害から、貴重な文化財を守る。</p> <p>国の「文化遺産を活かした地域活性化事業」を活用し、文化財個別カルテの作成を進めた。</p> <p>(単位：ー)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ー</td> <td>文化財ハワードマップの作成(期)</td> <td>文化財個別カルテの作成</td> <td>文化財個別カルテの作成</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>文化財個別カルテの作成</td> <td>文化財防災対策の充実</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 建造物・美術工芸品、有形民俗文化財について「文化財個別カルテ」の作成を進めたことで、迅速な被害状況の把握と保全・復旧に対する備えを行うことができた。</p> <p>(課題) 文化財所有者の防災意識の醸成に、継続的に取り組む必要がある。</p> <p>市町村教育委員会、文化財所有者等と協力し、文化財防災対策を進めていく。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	ー	文化財ハワードマップの作成(期)	文化財個別カルテの作成	文化財個別カルテの作成				文化財個別カルテの作成	文化財防災対策の充実
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
ー	文化財ハワードマップの作成(期)	文化財個別カルテの作成	文化財個別カルテの作成				文化財個別カルテの作成	文化財防災対策の充実													
73	文化遺産を活用した学びの場づくり	いにしえ夢街道 活用ゾーン設定数(累計)	<p>担当課 教育文化課</p> <p>担当課 教育文化課</p> <p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>県内で整備事業を実施または計画している国指定史跡や県・市町村史跡及び、周辺の様々な指定文化財や埋蔵文化財を含む未指定文化財を結び、これを夢のあるストーリーを持つ「群」として位置づけ、各地の博物館、資料館等とリンクさせることによって活用価値を高め、文化財を活かした地域振興に寄与する。</p> <p>1 吉野川市立川島中学校において、美馬市・吉野川市を中心とした文化財活用ゾーンの主題である古代寺院について出張授業講演会を実施するとともに、勝浦町・阿南市活用ゾーンの主題である「遍路道」周辺の史跡の活用を図るため、阿南市若杉山遺跡を題材に講演会「朱を考古学する」を開催した。</p> <p>2 各ゾーン間の連携を図るため、活用ゾーンを舞台に「遍路道」を舞台に「遍路道ウォーク」を実施しているが、今年度は、神山町の「一宮道」においてウォークイベントを開催した。</p> <p>(単位：ゾーン)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 既定ゾーンの活用を図るとともに、各ゾーンをつなげる取組である「遍路道ウォーク」を実施することができた。</p> <p>(課題) 各ゾーンにおいて、さらなる文化財等の保護と活用を図るため、各市町村が進めるゾーン内の史跡等の活用を支援する必要がある。</p> <p>ゾーンの定着化をめざすため、各市町村にゾーン内の史跡等の活用について具体的な活動事例を示すとともに、ポランティアの養成及び質向上等を支援していく。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	6	7	8	8			100.0%	8	8
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
6	7	8	8			100.0%	8	8													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																												
74	文化遺産を活用した学びの場づくり	<p>いにしえ夢街道 いにしえ講演会参加人数</p> <table border="1"> <caption>いにしえ講演会参加人数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>130</td> <td>134</td> <td>123</td> <td>340</td> </tr> </tbody> </table> <p>（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>130</td> <td>134</td> <td>123</td> <td>340</td> <td></td> <td>150</td> <td>226.7%</td> <td>150</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24	H25	H26	H27	参加人数	130	134	123	340	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	130	134	123	340		150	226.7%	150	150	<p>事業目的 県内の史跡・文化財についての講演会を開催することによって、史跡・文化財の総合的な活用を図り、県民の文化財保護意識を醸成するとともに、県民による文化財の活用を進める。</p> <p>取組状況 (H27年度分) 美馬市・吉野川市活用ゾーン内の市立川島中学校において、活用ゾーンの主題である古代寺院について出張講演会を実施するとともに、勝浦町・阿南市活用ゾーン内の主題である「通路道」周辺の史跡の活用を図るため、阿南市若杉山遺跡を題材に講演会「朱の考古学」を開催した。</p> <p>評価 (成果)「いにしえ夢街道」活用ゾーン内の関連史跡の情報発信を促進することができ、文化財保護意識の向上や地域資源としての文化財の活用につなげることができた。 (課題)参加者のニーズを把握するとともに、「活用ゾーン」の今後の活性化につながる企画を検討する必要がある。</p> <p>今後の取組方針 参加者のニーズ把握に基づいた講演会内容の検討を行うとともに、「活用ゾーン」の活性化につながる企画を進める。</p>
年度	H24	H25	H26	H27																											
参加人数	130	134	123	340																											
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																							
130	134	123	340		150	226.7%	150	150																							
75	学び続ける場と機会の充実	<p>担当課 教育文化課 各種団体の活性化・人材育成 生涯学習・社会教育関係職員対象の研修</p> <table border="1"> <caption>生涯学習・社会教育関係職員対象の研修</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修回数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H25	H26	H27	研修回数	2	3	2	<p>事業目的 市町村教育委員会の生涯学習及び社会教育担当者や社会教育指導員を対象とした研修会や事業説明会を実施し、職員のスキルアップを図るとともに、県と市町村の連携を強化する。</p> <p>取組状況 (H27年度分) 第56回全国社会教育研究大会徳島大会の成果を受け、徳島県社会教育研修大会を実施し、事例報告・講演会・ワークショップの取組により、社会教育推進の機運を高め、ネットワークづくりにつなげた。 また、市町村教育委員会担当者に対しては、次年度事業説明会を開催し、国や県の動向や施策について説明を行い、各種事業に対する共通理解を図った。</p> <p>評価 (成果)市町村教育委員会、県・市町村社会教育委員、社会教育関係団体より参加があったことで、他団体の活動について、意見・情報交換を進めることにより、参加者それぞれの意識向上が図られた。 (課題)市町村の社会教育関係職員および社会教育関係者のネットワークをさらに強化し、それぞれの地域での取組進につなげていく必要がある。</p> <p>今後の取組方針 本年度から初めて、市町村教委、社会教育委員、社会教育関係団体等を集めた研究大会を開催したが、今後さらに参加者を増やし、各地域に持ち帰り自主的な研修につなげられるように、内容の更なるブラッシュアップを検討する。</p>																				
年度	H25	H26	H27																												
研修回数	2	3	2																												

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
76	学び続ける場と機会の充実	<p>学習成果を社会に還元する機会の充実 生涯学習各種講座・イベント情報アクセス回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>53,793</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>64,982</td> <td></td> <td></td> <td>118.1%</td> <td>55,000</td> <td>55,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：回)</p>	基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	53,793	-	-	64,982			118.1%	55,000	55,000	<p>生涯学習への県民の多様なニーズにワンストップサービスで対応できるよう、県内の様々な講座・イベント情報をインターネットで配信し、学びの機会を提供する。</p> <p>講座・イベント情報をより活用していただくために、トップページにお知らせ欄を設けた。また、様々な機会にリーフレットを配布するなどし、生涯学習情報システムの広報に努めた。</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>生涯学習情報アクセス回数が増加したことにより、より多くの学びの機会を提供することができた。</p> <p>(課題) 今後も生涯学習情報システムの広報を行うとともに、生涯学習情報入力システムの新規登録を募り、より多くの講座・イベント情報を提供していく必要がある。</p> <p>生涯学習情報入力システムの登録を呼びかけるなど、各種講座・イベント情報の情報提供に努める。また、生涯学習情報システムの広報に努め、よりよい生涯学習の情報提供に努める。</p>
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)														
53,793	-	-	64,982			118.1%	55,000	55,000														
77	生涯スポーツの振興	<p>生涯スポーツの充実 総合型地域スポーツクラブ会員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,800</td> <td>8,640</td> <td>9,141</td> <td>9,115</td> <td></td> <td></td> <td>88.5%</td> <td>10,300</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：人)</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	7,800	8,640	9,141	9,115			88.5%	10,300	12,000	<p>生涯スポーツの振興</p> <p>総合型地域スポーツクラブの創設・運営及び活動内容に関する指導・助言を行うとともに、総合型クラブにおける健康の保持・増進のためのプログラム作成及び普及、市町村との連携によるスポーツ実施率向上に向けた取組支援、競技団体との連携による子どもスポーツ体験機会の創出等を行った。</p> <p>(成果) 住民ニーズに対応し、魅力的なクラブ運営を行うために必要な人材を育成するとともに、クラブの提供するプログラムやスポーツ体験機会の充実が図られた。</p> <p>(課題) 総合型地域スポーツクラブの認知度向上に向け、活動状況等をPRする必要がある。</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>スポーツを活用し、地域の様々な課題を解決するため、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を支援するとともに、誰もが楽しめる生涯スポーツの普及を図るものである。</p> <p>総合型地域スポーツクラブの創設・運営及び活動内容に関する指導・助言を行うとともに、総合型クラブにおける健康の保持・増進のためのプログラム作成及び普及、市町村との連携によるスポーツ実施率向上に向けた取組支援、競技団体との連携による子どもスポーツ体験機会の創出等を行った。</p>
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)														
7,800	8,640	9,141	9,115			88.5%	10,300	12,000														

基本方針5 安全・安心で魅力あふれる教育の実現

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																				
77	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>自然災害から命を守る教育環境の整備 学校施設耐震化率</p> <table border="1"> <caption>市町村立学校</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>目標値(H27)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77年度</td> <td>74.5</td> <td>85.8</td> <td>84.3</td> <td>95.9</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24	H25	H26	H27	目標値(H27)	77年度	74.5	85.8	84.3	95.9	100	<p>事業目的は、その多くが災害時の避難場所指定されており、地震発生時の児童・生徒の安全確保はもろろんのこと、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、全ての学校施設の耐震化を計画的に推進する。</p> <p>県立学校においては、城北高校、小松島西高校など7校において、耐震改修事業を実施した。市町村立学校においては、徳島市、小松島市など5市町において、耐震改修事業を実施した。</p> <table border="1"> <caption>市町村立学校</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77年度</td> <td>74.5</td> <td>84.3</td> <td>88.2</td> <td>95.9</td> <td></td> <td>95.9%</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>78年度</td> <td>85.8</td> <td>96.6</td> <td>97.7</td> <td>99.1</td> <td></td> <td>99.1%</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 耐震化事業を計画的に実施した結果、平成28年3月31日現在の耐震化率は、県立学校は約96%、市町村立学校は約99%となり、着実に耐震化を進めている。</p> <p>(課題) 県立学校については、高校再編に伴う具体的な整備計画、市町村立学校においては、設置者による耐震化整備計画について、早期の確定が必要となっている。</p> <p>早期の耐震化率100%に向けて、県立学校については、引き続き耐震化を推進し、市町村立学校については、設置者に対して継続して指導・助言を行うとともに、コスト削減を図りながら、耐震化と併せて施設の老朽化対策にも取り組みを。</p>	年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	77年度	74.5	84.3	88.2	95.9		95.9%	100	78年度	85.8	96.6	97.7	99.1		99.1%	100
年度	H24	H25	H26	H27	目標値(H27)																																		
77年度	74.5	85.8	84.3	95.9	100																																		
年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)																																
77年度	74.5	84.3	88.2	95.9		95.9%	100																																
78年度	85.8	96.6	97.7	99.1		99.1%	100																																
78	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>担当課 施設整備課</p> <p>施策・成果指標</p> <p>自然災害から命を守る教育環境の整備 県立学校避難所施設強化・充実事業の実施校</p> <table border="1"> <caption>県立学校</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>目標値(H27)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77年度</td> <td>25</td> <td>51</td> <td>73</td> <td>80</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H24	H25	H26	H27	目標値(H27)	77年度	25	51	73	80	90	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>東日本大震災の教訓により、中核的な避難所となる県立学校において、避難所としての安全性とライフラインを確保し、避難生活をサポートする資機材の整備を行う。</p> <p>徳島中央高校、国府支援学校など5校において、窓ガラスの飛散防止対策の実施や屋外LED太陽光照明灯等の整備を行った。</p> <table border="1"> <caption>県立学校</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77年度</td> <td>25</td> <td>51</td> <td>73</td> <td>80</td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>78年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 県立学校45校のうち38校において整備に着手し、着実に避難所の強化・充実を進めている。</p> <p>(課題) 学校運営に支障をきたさないよう対策工事を進める必要がある。</p> <p>熊本地震を受けて、体育館の天井材落下防止等の避難所の安全対策並びに「簡易トイレ」や「保温シート」の備蓄等の避難者QOLの向上を加速する。</p>	年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	77年度	25	51	73	80		100.0%	80	78年度							90
年度	H24	H25	H26	H27	目標値(H27)																																		
77年度	25	51	73	80	90																																		
年度	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)																																
77年度	25	51	73	80		100.0%	80																																
78年度							90																																
79	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>担当課 施設整備課</p>																																					

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																				
80	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>自然災害等から命を守る教育の推進 県立学校の「防災クラブ」の設置数(累計)</p>  <p>基準値(H24) 10 H25 18 H26 23 H27 37</p>	<p>事業目的 県立高等学校・中学校に「防災クラブ」を置き、防災ボランティア活動や地域と連携した防災活動を推進するとともに、避難所支援ができて知識や技術を習得することで、地域防災の即戦力となる人材を育成する。</p> <p>取組状況(H27年度分) 平成23年度から5校ずつ「防災クラブ」設置校を増やし、各設置校では、地域を巻き込んだ防災活動や高齢者宅での家具転倒防止器具の設置等、将来の防災の担い手を育成すべく取組が行われている。新たに14校を加えた全県立高校34校に県立中学校3校を加えた37校で「防災クラブ」を設置し、地域や学校の状況に応じた取組を実施している。</p> <table border="1" data-bbox="359 347 454 1355"> <thead> <tr> <th colspan="2">基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>100.0%</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> <td>100.0%</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> <td>全県立中学校・高校に設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位:校)</p> <p>評価 (成果)平成27年度は、全ての県立高校34校に「防災クラブ」を設置し、将来の防災の担い手の育成をめざした取組が行われている。</p> <p>(課題)全県立高校に設置された「防災クラブ」の防災力を高めるため、アイデアと行動力を生かした防災ボランティア活動を校外で展開する、「防災クラブ」の育成が必要である。</p> <p>今後の取組方針 地域と連携した避難訓練を推進するとともに、各学校の特色を生かした学校防災ボランティア活動を展開し、地域防災の支援側として参画する。さらに、「防災クラブ」間で交流し、活動を全県下に広げていくことを目標とする。また、市町村立中学校においては、新たに7校を追加し、地域に根ざした防災活動を展開していく。被災後の学校再開に向けた教材等の復旧や青空教室等の応急教育の支援については、元教員の支援を得て、円滑な再開を図るために人材登録を進めていく。</p>	基準値(H24)		H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	10	18	23	100.0%	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置	100.0%	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置
基準値(H24)		H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)														
10	18	23	100.0%	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置	100.0%	全県立中学校・高校に設置	全県立中学校・高校に設置														
81	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>担当課 体育学校安全課</p> <p>施策・成果指標</p> <p>自然災害等から命を守る教育の推進 高校生防災士養成数(累計)</p>  <p>基準値(H25) 0 H27 108</p>	<p>事業目的 地域防災の担い手となる人材を計画的に育成するため、現役高校生を「防災士」として育成するとともに活用を図り、地域の関係機関や自主防災組織との協働を活性化することにより、地域防災力の強化を図る。</p> <p>取組状況(H27年度分) 全県立高校から「防災士」資格取得希望者を募り、徳島県「あわっ子」防災士養成講座を実施した。研修講座は、日本防災士機構認定研修機関である防災士研修センターに委託して、あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)5階小ホールで実施した。</p> <table border="1" data-bbox="997 347 1093 1355"> <thead> <tr> <th colspan="2">基準値(H25)</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>108</td> <td>135.0%</td> <td>80</td> <td>135.0%</td> <td>80</td> <td>360</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位:人)</p> <p>評価 (成果)全県立高校及び県立中学校から、防災活動に意欲のある生徒を募り、「あわっ子」防災士養成講座を開講した。受講生108名が「防災士」の資格を取得した。</p> <p>(課題)希望する生徒全員を受講が可能なようになるように会場準備を進めるとともに、地域の関係機関や自主防災組織との協働を活性化させるため、地域防災のリーダーとなる現役高校生を対象とした「防災士」を計画的に育成する必要がある。全ての県立高校・県立中学校に設置した「防災クラブ」を活動の拠点とするとともに、地域での防災ボランティア活動を展開することで、学校防災の牽引役、地域防災の若い活力として資格取得で身につけた知識と技能の実践を図り、防災ボランティア活動への積極的な参加を進めていく。</p>	基準値(H25)		H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	0	-	-	108	135.0%	80	135.0%	80	360		
基準値(H25)		H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)															
0	-	-	108	135.0%	80	135.0%	80	360															

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	取組状況 (H27年度 分)	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																								
82	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>自然災害等から命を守る教育の推進 県立学校における防災士の資格を有する教員の配置率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> <td>95.0%</td> <td>40</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	0	-	-	38			95.0%	40	80	<p>災害時における県立学校の避難所開設時に、学校の避難所運営支援等の要として、防災訓練等における地域連携での橋渡し役など、学校・地域が連携した防災活動の実践力の向上を図るため、防災士の資格を有する教員を計画的に養成し、すべての県立学校に配置を進める。</p> <p>平成27年度は前年に引き続き、県立学校から防災士資格取得に意欲のある教員を募集選考の上、10名が徳島県地域防災推進員養成研修に参加した。その後、日本防災士機構の防災士資格取得試験を受験し10名全員が合格を果たした。資格取得した教員は各学校での防災活動をはじめ、地域連携の窓口として職務を遂行している。平成27年度は年度末定期異動により複数配置となった学校があったことから、目標値を下回った。</p>	<p>取組状況 (H27年度 分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> <td>95.0%</td> <td>40</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	0	-	-	38			95.0%	40	80	<p>(成果) 学校防災計画の実行では、指導的役割を担い教職員の防災対応能力の向上を図り、学校が実施する地域との防災活動では学校の窓口としてコーディネーター役を務めている。</p> <p>(課題) 人事異動により配置校の変更があることから、今後の防災士養成には、希望に加えて未配置校から候補者の選出を行う必要がある。</p> <p>引き続き、防災士取得に意欲のある教員を募集するとともに、募集時期・期間の検討や、未配置校からの選出を働きかける。防災士取得教員による情報共有を図る連絡体制を整備する。</p>				
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																					
0	-	-	38			95.0%	40	80																																					
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																					
0	-	-	38			95.0%	40	80																																					
83	安全・安心なとくしまの学校づくり	<p>担当課 総合教育センター 施策・成果指標 登下校・部活動・体育授業時の安全確保 学校安全ボランティアの登録数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,271</td> <td>9,271</td> <td>10,446</td> <td>13,215</td> <td>14,756</td> <td></td> <td></td> <td>123.0%</td> <td>12,000</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H24)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	9,271	9,271	10,446	13,215	14,756			123.0%	12,000	12,000	<p>事業目的 子どもたちが安全・安心して教育が受けられるよう、学校や通学路の子どもの安全確保を図るため、家庭や地域の関係機関・団体と連携を図りながら、地域社会全体で子どもの安全を見守る体制を整備する。</p> <p>市町村にスクールガードリーダーの配置を協力依頼し、学校安全ボランティアの養成に努め、県内の全小学校校区において学校安全ボランティアが、登下校時の見守り活動を実施した。</p>	<p>取組状況 (H27年度 分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,271</td> <td>9,271</td> <td>10,446</td> <td>13,215</td> <td>14,756</td> <td></td> <td></td> <td>123.0%</td> <td>12,000</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table>	基準値(H24)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	9,271	9,271	10,446	13,215	14,756			123.0%	12,000	12,000	<p>(成果) スクールガードリーダー連絡協議会を実施し、学校安全ボランティアの安全確保及びスクールガード養成講習会等の情報交換を行い、児童減少が続く状況にあって、登録数の確保を図ることができた。</p> <p>(課題) 小学校の統合及び休校により、学校安全ボランティアの増加が難しくなる。現状数を維持していくために、市町村に対してスクールガード養成講習会等の開催を依頼していく必要がある。</p> <p>スクールガードリーダー連絡協議会を実施し、登下校時の事故防止等について情報交換を行い、学校安全ボランティアの安全を図りながら、幼児・児童生徒の安全確保について整備をしていく。全ての小学校区において見守り活動を行い、中学校区においても安全マップの活用や不審者情報等の連絡体制の整備を進める。</p>
基準値(H24)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																				
9,271	9,271	10,446	13,215	14,756			123.0%	12,000	12,000																																				
基準値(H24)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																																				
9,271	9,271	10,446	13,215	14,756			123.0%	12,000	12,000																																				
		担当課 体育学校安全課																																											

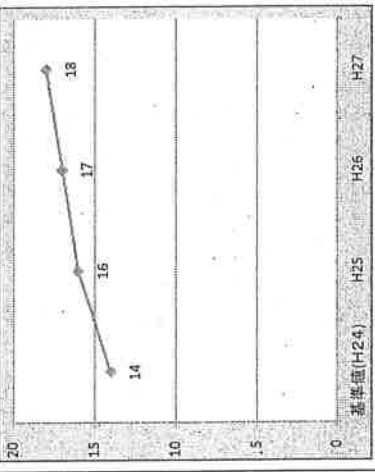
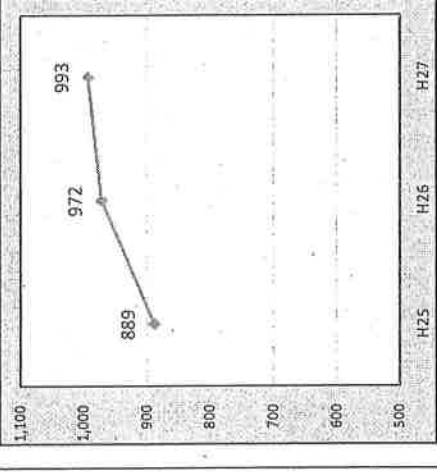
番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
84	安全・安心なとくしまの学校づくり	登下校・部活動・体育授業時の安全確保 学校管理下において、熱中症の症状を呈して医療機関を受診した児童生徒数 	<p>事業目的 熱中症事故の予防と事故発生時の適切な対応について研修会を実施し、事故防止に対する教師の指導力向上に努め、登下校・部活動・体育授業時の児童生徒の安全確保を図る。</p> <p>取組状況 (H27年度分) 県内を西中南3ブロックに分け、小学校・中学校・高等学校・高等専門学校から1名ずつの教職員が参加し、大学教授を講師に迎え熱中症予防の研修会を実施した。また、学校安全教室として、県医師会と連携し救急救命講習 (AED研修会) を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48</td> <td>38</td> <td>23</td> <td>33</td> <td></td> <td></td> <td>90.9%</td> <td>30人以下</td> <td>30人以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価 (成果) 学校教育活動中に、「熱中症」の症状を呈して、医療機関を受診した児童・生徒数は、平成27年度は猛暑日等の気象条件により33名と増加している。 (課題) 夏の総合体育大会前に記録的な猛暑日が続き、中学校・高等学校の運動部活動の生徒が、屋外・屋内を問わず、高温に長時間さらされる状況が見られた。引き続き部活動の練習方法の工夫改善が必要である。</p> <p>今後の取組方針 事故の再発を防止するため、特に、猛暑日における運動部活動では、活動の内容を事前に検討するとともに、計画的な水分の摂取・帽子の活用や着衣の工夫・濡れタオルや保冷剤等による頭部の冷却等、十分な予防措置を取り、万一発生した際には、応急手当や必要な措置が時宜を得て実施されるよう、今後も継続して、研修会を実施していく。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	48	38	23	33			90.9%	30人以下	30人以下
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
48	38	23	33			90.9%	30人以下	30人以下													
85	安全・安心なとくしまの学校づくり	教育相談体制の充実 スクールカウンセラーの職務に対する学校の評価(満足度) 	<p>事業目的 児童生徒のいじめや不登校等の問題行動に対応するため、スクールカウンセラーを、公立小中学校及び県立学校に配置し、相談活動の充実を図り生徒指導上の諸問題を解決することを目的としている。</p> <p>取組状況 (H27年度分) 年度末に提出を求めているスクールカウンセラー活用事業実施報告書において、校長によるスクールカウンセラーに対する評価を3段階で実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>94</td> <td></td> <td></td> <td>104.4%</td> <td>90</td> <td>95以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価 (成果) スクールカウンセラーの資質向上に関しては、年2回のスクールカウンセラー連絡協議会における研修、及び臨床心理士会が隔月1回行っている研修会を県教育委員会も後押しをするともに、スクールカウンセラーの自己評価制度を取り入れ、資質の向上につなげている。 (課題) 優秀なスクールカウンセラーの県外流出の懸念がある。また、県立学校への配置や派遣の拡充を推進する必要がある。</p> <p>今後の取組方針 今後とも、スクールカウンセラーの資質向上のため、徳島県臨床心理士会の協力のもと研修会等を行い、資質の向上を図る。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	90	90	94			104.4%	90	95以上
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	90	90	94			104.4%	90	95以上													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																							
86	安全・安心なとくしまの学校づくり	教育相談体制の充実 スクールソーシャルワーカー配置数 	<p>児童生徒の問題行動のうち、学校だけでは解決が困難な事例に対応するため、より高度で専門的な知識を有する社会福祉士をスクールソーシャルワーカーとして配置し、学校の要請に応じて福祉的視点から児童生徒の実態把握や適切な指導方法及び対応方法等について指導助言を行うことにより、問題の解決を図ることを目的とする。</p> <p>スクールソーシャルワーカーを14名委嘱し、全市町村立小中学校及び県立学校の要請に応じて派遣した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td>127.3%</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 公立小学校延べ7校、中学校延べ9校、高等学校1校・特別支援学校1校から要請を受け、問題行動を繰り返す児童生徒への対応について、環境の改善等、福祉的な視点から指導助言を行い、学校及び保護者の問題解決能力の向上を図ることができた。また、精神保健福祉士を新たに配置した。</p> <p>(課題) 様々な機会を捉えて、スクールソーシャルワーカーの活動内容や期待できる効果について、より広く周知を図っていく。</p> <p>機会あるごとに、スクールソーシャルワーカーの活動内容等について周知し、一層の活用促進を図る。</p>	(単位：人)					基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	9	9	10	14			127.3%	11	13
(単位：人)																										
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																		
9	9	10	14			127.3%	11	13																		
87	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	担当課 人権教育課 施策・成果指標 新たな高校教育の創造 再編高校の開設	<p>事業目的</p> <p>県内の生徒数が減少していく中、各高等学校が将来にわたり多様な教育や部活動等を実施し、活力と魅力ある教育活動を展開していくため、高校再編を推進する。</p> <p>阿南市地域において、高校再編計画を策定するとともに、阿南工業高校、新野高校と教育委員会事務局による開校準備委員会を設置した。また、池田高校、辻高校、三好高校、辻高校と教育委員会事務局による再編統合準備委員会において、三好市・東みよし町地域の再編統合に向けた協議を進めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(単位：一)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1地域再編計画策定</td> <td>再編準備</td> <td>再編高校開設</td> <td>1地域再編計画策定・開校準備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再編統合準備</td> <td>再編統合校設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 阿南市地域の高校再編では、開校準備委員会を設置により、新高校開校に向けた準備を進めることができた。また、三好市・東みよし町地域では、再編統合校の学則、学校運営等について協議を進めることができた。</p> <p>(課題) 阿南工業高校、新野高校の再編統合、池田高校、辻高校、三好高校3校による再編統合のため、調整すべき課題を十分に検討する必要がある。</p> <p>引き続き、阿南市地域と三好市・東みよし町地域の再編統合準備を進めていく。</p>	(単位：一)					基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	1地域再編計画策定	再編準備	再編高校開設	1地域再編計画策定・開校準備				再編統合準備	再編統合校設置
(単位：一)																										
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																		
1地域再編計画策定	再編準備	再編高校開設	1地域再編計画策定・開校準備				再編統合準備	再編統合校設置																		

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
88	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	新たな高校教育の創造 高校教育の在り方に関する報告書の作成、個別計画の策定・実施	<p>少子化の進行に伴う学校の小規模化への対応など、中長期的な教育課題に対する調査・研究を行い、社会の変化に対応した魅力ある高校教育の創造に取り組む。</p> <p>阿南市地域において阿南工業高校と新野高校を再編統合し、農工商が一体化した総合産業高校を創設する計画を策定した。また、昨年度策定した徳島県農工商教育活性化方針に基づき、6次産業化商品のプロデュースに取り組んだ。中長期的な教育課程に対する調査・研究として、学校長へのヒアリングや他県との情報交換を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>報告書作成</td> <td>個別計画策定・実施</td> <td>個別計画策定・実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計画実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：件)</p> <p>(成果) 阿南地域の再編統合計画の策定により、社会の変化に対応した専門教育を一層進めることができるようになってきた。農工商教育の枠を超え、城西高校、徳島科学技術高校、徳島商業高校が協働し、専門教育の新しい取組を広げることとなった。</p> <p>(課題) 引き続き中長期的な教育課程に対する調査・研究を継続しながら、取組を始めめている計画等を着実に推進していく必要がある。</p> <p>取組を始めめている計画等を着実に推進していくとともに、調査・研究に引き続き取り組み、本県高校教育のあり方について検討を進める。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	報告書作成	個別計画策定・実施	個別計画策定・実施					計画実施
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	報告書作成	個別計画策定・実施	個別計画策定・実施					計画実施													
89	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	担当課 教育創生課 施策・成果指標	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>徳島視覚支援学校と徳島聴覚支援学校が、校舎等を共有する新しい教育を展開するにあたり、両校の専門性を活かした視覚・聴覚障がい教育の充実や特別支援教育推進のための人材育成を図るとともに、両校が連携した特別支援学校のセンター的機能を発揮し、徳島ならではの視覚・聴覚障がい教育の推進を図る。</p> <p>徳島視覚支援学校による地域の学校等への相談支援回数 140件 徳島聴覚支援学校による地域の学校等への相談支援回数 220件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>連携準備</td> <td>430</td> <td>360</td> <td></td> <td></td> <td>102.9%</td> <td>350</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：件)</p> <p>(成果) 視覚障がいの相談ケースで聴覚障がいも疑われる場合の連携を図った。見え方が主訴の子どもに対して聞こえ方についての確認を行う、又は聞こえ方が主訴の子どもに対して見え方についての確認を行うといった実態把握の連携を行った。自校に在籍する幼児児童生徒の指導における連携を行うとともに、両校の健康診断の際に、各校の専門性を活かした検査を実施した。</p> <p>(課題) 視覚障がいと聴覚障がいが重複している児童生徒の数は少ない。障がいの有無にかかわらず、見え方、聞こえ方のチェック等の連携を拡大する必要がある。</p> <p>障がいが重複している事例だけでなく、相談対応する子ども達の課題を、見え方、聞こえ方の両面から幅広くチェックすることで、互いの専門性が活かされるようにする。</p>	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	連携準備	430	360			102.9%	350	400
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	連携準備	430	360			102.9%	350	400													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
90	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	施策・成果指標 きめ細かな指導体制の整備 35人を上限とする少人数学級編制	少人数学級編制を導入することにより、一人一人に応じたきめ細やかな指導を一層充実させ、児童・生徒の生き生きとした学校生活の実現を支援する。 全ての小学校全学年及び中学校1年生を対象として35人学級を実施した。 (国の基準を上回って配置した人数) ○小学校2年生15校15人 ○小学校3年生18校18人 ○小学校4年生13校13人 ○小学校5年生28校28人 ○小学校6年生20校20人 ○中学校1年生21校32人 計115校126人 本年度は、中学校2年生の全ての少人数学級編制の対象校とし、3学年の少人数学級編制の対象校のうち、少人数学級を希望する学校を研究校に指定し、35人学級を実施した。(中学校2学年23校、中学校3学年9校9人) (単位：人) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校1～4年・中学校1年に導入</td> <td>小学校1～5年・中学校1年に導入</td> <td>小学校全学年・中学校1年に導入</td> <td>小学校全学年・中学校1年に導入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小学校全学年・中学校1年に導入</td> <td>小学校全学年・中学校1年に導入</td> </tr> </tbody> </table> (成果) 小学校1年生から中学校1年生まで、連続した少人数学級編制を実施することで、基本的な生活習慣や学習習慣の定着を図るきめ細やかな指導や、中学校生活へのスムーズな適応を図ることができた。なお、中学校2・3年生への実施については、今後その効果を検証する。 (課題) 少人数学級編制の成果と課題を検証する必要がある。 今後とも、少人数学級編制の成果と課題を検証するとともに、ティームティーチングや習熟度別指導など少人数指導の効果的な活用を図りながら、きめ細やかで質の高い指導の充実を努める。	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	小学校1～4年・中学校1年に導入	小学校1～5年・中学校1年に導入	小学校全学年・中学校1年に導入	小学校全学年・中学校1年に導入				小学校全学年・中学校1年に導入	小学校全学年・中学校1年に導入
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
小学校1～4年・中学校1年に導入	小学校1～5年・中学校1年に導入	小学校全学年・中学校1年に導入	小学校全学年・中学校1年に導入				小学校全学年・中学校1年に導入	小学校全学年・中学校1年に導入													
91	社会の変化に対応した魅力ある学校づくり	施策・成果指標 きめ細かな指導体制の整備 チェーンスクール及びパッケージスクールの実施地域数	学校や地域の人的・物的資源を相互活用することにより、小規模校の存続及び学校の活性化を図る。 チェーンスクール(分散型小中一貫教育) 5地域 パッケージスクール(一体型小中一貫教育) 1地域 (単位：地域) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td>100.0%</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> (成果) 阿南市樺地区において、テレビ会議システムを運用開始。教室に居ながらの交流学習や職員会議での活用を図ることにより、教育活動の充実を図るとともに、移動による諸課題の解決につながった。 (課題) 小・中学校の相互交流の時間や小中連携活動に係る教職員の打合せの時間の確保を図る	基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	2	-	-	6			100.0%	6	8
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
2	-	-	6			100.0%	6	8													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
92	私立学校の振興	私立学校の健全運営と魅力ある学校づくり 私立学校教育の質の向上、教育の多様性の確保	<p>事業目的 公教育の一翼を担う私立学校は、それぞれ建学の精神に基づく独自の教育を通じて県民に多様な教育サービスを提供しており、県民が安心して私立学校を選択できるよう、私立学校の経営の安定及び保護者負担の軽減を図る。また、私立学校の特色づくり、魅力アップ、子育て支援の充実について、積極的に努力する学校を支援する。</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>支援</td> <td>支援</td> <td>支援</td> <td>支援</td> <td></td> <td></td> <td>支援</td> <td>支援</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>私立学校の教育条件の維持・向上、修学上の経済的負担の軽減等を目的として、学校の設置者である学校法人に対する私立学校運営費補助を行った。また、経済的理由により就学が困難な者の負担を軽減し、教育機会の均等を確保するため、高等学校等就学支援金や奨学金の給付金のための給付金を支給するとともに、私立高等学校等授業料軽減事業補助を行った。</p> <p>評価 (成果) 高等学校等就学支援金等を支給したことにより生徒の就学機会の確保と保護者の経済的負担の軽減が図られた。また、補助事業の実施により、学校法人の運営及び学校設備の充実、教員の資質向上等教育条件の維持向上とともに、「耀く私学推進事業補助金」を通じて、私立高等学校等の個性的で特色ある活動や、私立幼稚園が実施している預かり保育等に対する補助を行うことにより、特色ある教育活動の充実が図られた。</p> <p>(課題) 今後も公私間格差是正等を図る取組が必要である。</p> <p>今後の取組方針 引き続き、私立学校の振興と教育条件の維持・向上、修学上の経済的負担の軽減、経営の健全性の向上を支援する。私立学校ならではの特色づくり、魅力アップ、預かり保育などの子育て支援の充実について、積極的に努力する学校を支援する。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	支援	支援	支援	支援			支援	支援
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	支援	支援	支援	支援			支援	支援													
93	私立学校の振興	私立高等学校間の連携・機能分担 公立高等学校連絡協議会の開催	<p>事業目的 県教育の全体の向上に向けた施策や取組が最大の効果を発揮するために、公立高等学校間の機能分担や連携を強化する。</p> <p>取組状況(H27年度分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>公立高等学校連絡協議会等を開催し、公立高等学校間での情報共有、意見交換を行う等、連携強化に努めた。また、公立高等学校の入試説明会において、私立高等学校の入試説明や取組を紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会 10月8日 ・第1回幹事会 5月25日 ・第2回幹事会 9月3日 <p>(成果) 10月に「公立高等学校連絡協議会」を開催し、公立・私立の関係者が情報共有、意見交換を行い、公立・私立の関係者がそれぞれの現状や課題について協議することにより、意思疎通、相互理解が図られた。</p> <p>(課題) 公立高等学校連絡協議会の開催前の、幹事会のあり方について調整が必要である。</p> <p>今後の取組方針 本県高校教育の一層の充実、振興を図るため、公立高等学校連絡協議会等を開催し、公立学校・私立学校の関係者が公私間にある様々な問題について協議し、相互理解と連絡調整を図る。また、公立学校間での機能分担、連携を強化するため、幹事会において公私連携推進策の検討を行い、連携強化の基盤整備を進めていく。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	推進	推進	推進	推進			推進	推進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	推進	推進	推進	推進			推進	推進													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況, 評価, 今後の取組方針																					
94	希望に導く教職員の育成	<p>優秀な教員の確保 県内外大学における教員採用に係る説明会</p>  <p>基準値(H24) H25 H26 H27 14 16 17 18</p>	<p>事業目的 本県教育を担う教職員には、教職に対する強い使命感や高い倫理感をもとより、探求力や教職生活全体を通じて自主的に学び続ける力、専門職としての高度な知識・技能、さらには、豊かな人間性や社会性等の総合的な人間力が求められており、できる限り多くの大学生に採用審査を受審してもらえよう説明会を開催する。</p> <p>中四国、関西の大学を中心として、新規の大学1校を含め18校で学校説明会を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(単位:回)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>105.9%</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 採用審査受審者及び合格者の多い大学での説明会の実施に加え、受審者の少ない特定の教科・科目の採用審査受審を促すための説明会を実施することができた。</p> <p>(課題) 説明会の参加のほとんどが受審者(4回生)であり、1～3回生の参加者が増えるよう、さらに改善の余地がある。</p> <p>引き続き、教員養成系の大学を中心に、県内大学はもちろん、近県の大学を訪問するなど、積極的な広報活動に努め、優秀な人材の確保に努める。</p> <p>また、教員を目指そうとする学生に早い段階からアプローチできるように大学等へも働きかけていきたい。</p> <p>今後の取組方針 事業目的と平成27年度の取組状況, 評価, 今後の取組方針</p>	(単位:回)					基準値(H24)	H25	H26	H27	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	14	16	17	18	105.9%	17	18		
(単位:回)																								
基準値(H24)	H25	H26	H27	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																		
14	16	17	18	105.9%	17	18																		
95	希望に導く教職員の育成	<p>教員の資質能力向上 キャリア教育、グローバル化に対応した教育及びICTを活用した教育の推進を図るための研修への参加者数</p>  <p>基準値 H25 H26 H27 889 972 993</p>	<p>事業目的 教職員のライフステージに合わせ、経験年数や役職等に応じて実施する研修のほか、学校組織マネジメント等に関する研修や今日的な教育課題や教科指導等に対する知識技能の習得を目的とする研修等を実施し、教員の資質能力の向上を図る。</p> <p>成果指標に係る研修講座や研修内容を研修計画に位置づけ実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育 初任者研修…161名 教職5年次研修…175名 ・グローバル化 小中高英語教育実践講座…194名 ・ICT活用 初任者研修…162名 新規採用学校栄養職員研修…4名 10年経験者研修…101名 幼権園教諭10年経験者研修…11名 ICT活用指導力向上研修(希望研修)…185名 <p>○合計 993名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">(単位:人)</th> </tr> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>889</td> <td>972</td> <td>993</td> <td>993</td> <td>116.8%</td> <td>850</td> <td>850</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) ライフステージに応じた研修を体系的・計画的に実施することにより、教員の資質能力の向上を図ることができた。また、アンケートをもとに、次年度に向けてより効果的な研修計画を立てることができた。</p> <p>(課題) 児童生徒と向き合う時間を確保するために、より合理的で効果的な研修を工夫する必要がある。また、教員が「自ら学び続ける」ことができるような内容や方法を考慮した研修も検討していく必要がある。</p> <p>特に、成果指標に係る研修講座については、喫緊の課題と捉え、教員の授業力向上に資する研修内容や演習・体験活動等を取り入れた研修方法の改善に取り組む。</p> <p>さらに、実施後の効果検証等をもとに研修内容・方法の改善を計画的に行いながら、研修講座の充実に向け、教員の資質能力の向上を図る。</p> <p>今後の取組方針 事業目的と平成27年度の取組状況, 評価, 今後の取組方針</p>	(単位:人)					基準値	H25	H26	H27	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	889	972	993	993	116.8%	850	850
(単位:人)																								
基準値	H25	H26	H27	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																	
—	889	972	993	993	116.8%	850	850																	

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
96	希望に導く教職員の育成	<p>教員の資質能力向上 教諭の「特別支援学校が対象とする障がい種に対応した免許状」の保有率</p> <p>基準値(H23) H25 H26 H27 H29 H29 72 75 76 78 80 80</p> <p>(単位：%)</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>特別支援学校や小・中、高等学校の教諭等で、特別支援学校教諭免許状（一種、二種）の取得を希望する者に対して、文部科学省が認定する教育職員免許状認定講習会を開催し、特別支援学校教諭一種又は二種免許状を取得させることにより、教職員の特別支援教育に関する専門性の向上を図ることを目的とする。</p> <p>徳島県教育委員会教育職員免許状認定講習会を6講座開講した。平成26年度から、講習会受講対象者を幼稚園教諭や養護教諭・栄養教諭にも拡大し、受講をすすめてきた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H23)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>72</td> <td>75</td> <td>76</td> <td>78</td> <td></td> <td></td> <td>97.5%</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 徳島県教育委員会教育職員免許状認定講習会を238名が受講し、特別支援教育に関わる教職員の専門性向上を図ることができた。</p> <p>(課題) 障がい種別により免許状の保有率に差があり、特に視覚障がい・聴覚障がい、教員養成課程が設置されている大学が少ないため、もともと当該免許を持っている教員が少ないことから保有率が低い。非保有者に対しては、認定講習受講の案内をしているが、免許取得には数年かかるため、保有率がなかなか伸びていない。</p> <p>平成28年度も徳島県教育委員会教育職員免許状認定講習会を6講座開講し、短期間での単位取得を可能にする等の環境整備を行うとともに、他県の認定講習会の受講や国立特別支援教育総合研究所が開設する免許状認定通信教育の受講を推進する。また、免許状非保有者の単位取得状況を明らかにし、速やかに受講するように指導することにより、特別支援学校教諭免許状保有率の向上を図り、教員の専門性向上に取り組み。</p>	基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	72	75	76	78			97.5%	80	80
基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
72	75	76	78			97.5%	80	80													
97	希望に導く教職員の育成	<p>担当課 特別支援教育課 施策・成果指標</p> <p>教員の資質能力向上 各県立学校・市町村教育委員会におけるコンプライアンス研修(要請)の実施回数</p> <p>基準値(H24) H25 H26 H27 H28 H29 H29 9 23 29 33 20 20</p> <p>(単位：回)</p>	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>これまでの取組を拡充させ、全教職員の「コンプライアンス意識」の更なる高揚を目指し、コンプライアンス推進室から講師を派遣して、各所属におけるコンプライアンス研修の充実を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 推進員会議、各校長会等の各種会議において、講師派遣の広報に努めた。 2 平成26年度に開設した「コンプライアンス研修のページ」を活用し、研修内容の基本である「信頼される学校・教職員へのステップ(改訂版)」をアップするなど、広報に努めた。 3 県立学校(16校)、市町村教委主催の研修会(1)、小中学校(11校)、事務局・教育機関(5)へ講師を派遣し、研修を実施した。 <p>(成果) 各校(所属)の課題や実情に応じた研修内容を作成し、ポイントを絞った研修が実施できることに加え、直接各校の教職員と接してその声を聞くことができるため、大きな意義がある。また、講師派遣の周知も浸透しつつあり、校内研修において年間計画に複数回要請研修を位置づける学校も出てきた。実施後のアンケートでも、肯定的評価は99%を超えた。また、今後の業務において、「大変役立つ」との評価は72%を教えた。</p> <p>(課題) 昨年度に続いて要請を受けた学校も多かったが、まだ未実施の学校も多いので、継続的な研修実施に加えて、新たな研修実施校の拡充が必要である。</p> <p>新たな研修実施校を増やすために、年度当初に開催される「コンプライアンス推進員会議」において、より積極的な講師派遣を呼びかける。また、平成26年度に開設した「コンプライアンス研修のページ」を定期更新し、効果的な広報に努めるとともに、要請を受けた学校の要望に応じた研修内容を工夫し、その充実を図る。</p>																		

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																											
98	希望に導く教職員の育成	メンタルヘルス・健康維持 精神科医等による相談事業、メンタルヘルスマネジメントセミナー、職場復帰支援事業等の実施	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>一次予防として、職場のメンタルヘルス対策に熟知した管理職を養成することで、職場単位でのメンタルヘルス対策を推進し、出前講座で教職員のメンタルヘルスに対する理解を促進する。また、二次予防として、専門相談員による相談事業により、教職員個人の悩み・不安等の軽減を図る。さらに、三次予防として、教職員職場復帰支援事業により、メンタルヘルス不調による病休から復職した教員やその管理職への助言指導及び経過観察をすることで再発防止に努める。</p> <p>1 「メンタルヘルス管理者支援セミナー」は新任教頭等を対象として2回実施し、138名が受講した。「出前講座」は希望校21校377名が受講した。</p> <p>2 「教職員相談事業」は12名の専門相談員が相談を実施し、総計116件の相談に対応した。</p> <p>3 「教職員健康相談事業」は福利厚生課保健師が実施し、総計63件（面接40件、電話等19件、支援会議4件）で、個別対応に努めた。</p> <p>4 「教職員職場復帰支援事業」は10名に対して実施した。</p> <p>(単位：一)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> <td>予防的取組・復帰支援促進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) メンタルヘルス対策について一次予防から三次予防まで体系的に取り組むことができた。</p> <p>評価</p> <p>(課題) メンタルヘルス対策事業の成果の蓄積を総合評価し、さらに教職員の現状に即した対策へと充実させる。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>ストレスチェックの実施により、教職員のメンタルヘルスの現状を把握し、各所属の管理監督者及び共済組合等関係機関との連携のもと、実施に即したメンタルヘルス対策の充実を図る。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進													予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																						
—	予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進																											
							予防的取組・復帰支援促進	予防的取組・復帰支援促進																						
99	希望に導く教職員の育成	メンタルヘルス・健康維持 特定健康診査・特定保健指導への積極的な対応による教職員の健康の保持増進	<p>事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>糖尿病等生活習慣病対策の推進により、健康の保持増進及び医療費抑制を図り、教職員が安心して教育活動に専念し能力を十分発揮できるための健康支援とする。</p> <p>1 「定期健康診断」は全教職員が受診できよう各学校衛生管理者と連携実施し、特定健康診査の実施主体である共済組合へ検査データを提供した。人間ドック等を含めた健康受診率は98.2%だった。</p> <p>2 「教職員健康管理支援事業」では教職員に対して定期健康診断等の結果に応じた助言指導及び所属単位での集団教育を実施し、特定保健指導につなげた。</p> <p>3 定期健康診断等の結果の統計を各衛生管理者と共有し、所属での啓発につなげた。</p> <p>(単位：一)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>生活習慣の改善促進</td> <td>生活習慣の改善促進</td> <td>生活習慣の改善促進</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>生活習慣の改善促進</td> <td>生活習慣の改善促進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 定期健康診断等の受診率は高率であり、各教職員が自分の体の健康状態を把握するきっかけとなっている。</p> <p>(課題) 健康の有所見率は81.8%と高率で、教職員個人の生活習慣改善につなげるためには、個別支援が不可欠であり、各学校に設置する健康管理医の有効な活用や共済組合が実施する特定保健指導の積極的な受診勧奨が重要である。</p> <p>生活習慣病予防の出前講座等、「教職員健康管理支援事業」の利用促進を図り、さらに、各衛生管理者及び共済組合等関係機関との連携を強化し、健康受診率向上及び生活習慣改善への啓発をすすめる。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進													生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)																						
—	生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進																											
							生活習慣の改善促進	生活習慣の改善促進																						

推進項目	施策・成果指標	事業目的	取組状況 (H27年度分)																		
100	校務の情報化 県立学校への総務事務・学校支援システムの導入 教育機関の運営体制の充実	校務の情報化により教職員の校務負担を軽減し、教職員が生徒と向き合う時間等を増加させ、魅力ある学校づくりを推進する。 平成28年度から運用を開始する旅費システムと連携し、学校支援システムにおいて三連帳票を出力する機能の施行及び学校支援システムに専攻科対応機能、成績分析機能等の機能改善を実施した。	(単位：一) <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>推進(総務事務)の導入</td> <td>推進(学校支援)システムの導入</td> <td>推進(総務事務)システム連携機能の導入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> (成果) 平成28年度から運用を開始する旅費システムと連携し、学校支援システムにおいて三連帳票を出力する機能の試行を実施するとともに、専攻科対応機能、成績分析機能等の機能改善を実施し、効率的な校務処理に向けた取組を推進することができた。 (課題) 学校支援システムの円滑な運用を推進するため、システムの機能改善が必要である。また、システムは平成26年度入学生から年度進行で導入しており、平成28年度においても運用を開始する旅費システムとの連携機能を含めたシステム運用及び利用に係る教職員への支援が必要である。 学校支援システムにおいて、教務日誌作成機能、行事予定作成機能等の機能改善を実施し、教職員の校務負担の軽減を図るとともに、システムの円滑な運用に取り組み。 また、総務事務システム及び学校支援システムの機能連携を含め、システムの円滑な運用に取り組みとともに、教職員のシステム利用に係る支援の充実を図る。	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	推進(総務事務)の導入	推進(学校支援)システムの導入	推進(総務事務)システム連携機能の導入				推進	推進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	推進(総務事務)の導入	推進(学校支援)システムの導入	推進(総務事務)システム連携機能の導入				推進	推進													
101	校務の情報化 徳島県教育振興計画の進行管理 改善・見直しの実施 教育機関の運営体制の充実	担当課 総合教育センター 施策・成果指標	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針 事業目的 毎年度末に、「徳島県教育振興計画(第2期)」の次年度に向けた事業内容や達成目標等について検討を行い、計画の改善・見直しを実施することにより、本県教育行政の各種施策の効果的・効率的な推進や組織運営の充実を図る。 教育行政の点検・評価の結果を反映させるとともに、「徳島県教育振興計画(第2期)」策定後の社会状況の変化や新たなニーズに対応するという視点を取り入れて、計画の改善・見直しを実施した。特に12月に「徳島教育大綱」が策定され、「徳島県教育振興計画(第2期)」はその行動計画と位置づけられたため、大綱の内容を踏まえて、改善・見直しを実施した。																		
101			(単位：一) <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施</td> <td>実施</td> </tr> </tbody> </table> (成果) 「徳島県教育振興計画(第2期)」の3年目段階での進捗状況を確認することができた。また、そのことにより、適切に成果指標や目標値を見直すことができた。 (課題) 見直しの結果を目標達成につなげるとともに、新規の施策の内容を確実に振興計画に取り込んでいく必要がある。	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	実施	実施	実施				実施	実施
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)													
—	実施	実施	実施				実施	実施													
			今後の取組方針 「徳島県教育振興計画(第2期)」の改善・見直し結果については、教育委員会に報告するとともに、ホームページで公表する。また、今後も点検・評価の結果を受けて改善・見直しを実施し、各種施策の効果的な推進を図っていく。																		

番号	推進項目	事業目的と平成27年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
102	<p>施策・成果指標</p> <p>徳島県教育振興計画の進行管理 点検・評価委員会の開催</p>	<p>外部有識者委員からなる徳島県教育行政点検・評価委員会を開催し、教育振興計画の進捗状況について、点検・評価を実施し、県議会に報告することにより、徳島県教育振興計画を着実に実施する。</p> <p>8月10日に徳島県教育行政点検・評価委員会を開催し、点検・評価委員から御意見・御助言をいただいた。その結果に関する報告書を作成し、県議会に提出するとともに、県のホームページを通じて公表した。</p> <table border="1" data-bbox="343 331 414 1339"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H27)</th> <th>目標値(H27)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施</td> <td>実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>(成果) 平成27年度は「徳島県教育振興計画(第2期)」に基づく施策についての2回目の点検・評価委員会であったが、グローバル教育、地場産物の活用、高校生防災士などについて有意義な意見を頂くことができ、施策を実施する上の指針とすることができた。</p> <p>(課題) 点検・評価委員の意見をさらに向うために、会議の進め方等に工夫が必要である。</p> <p>点検・評価委員の様々な意見を今まで以上に向うことができよう。会議の進め方や参加者等、点検・評価委員会の方針について検討する。そして、会議で頂いた意見を「徳島県教育振興計画(第2期)」の改善・見直しに適切につなげていく。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)	—	実施	実施	実施				実施	実施
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H27)	目標値(H27)	目標値(H29)												
—	実施	実施	実施				実施	実施												
		担当課 教育政策課																		